

化学工学専攻

区分	授業科目	開講時期	使用言語	単 位			担 当 教 員	備 考
				必修	選択必修	選択		
専 門 基 盤 科 目	エネルギープロセス工学 Energy Process Engineering	隔年	JE		2		教授 青木 秀之 化学工学 准教授 松下 洋介 化学工学	左記の専門基盤科目から、6単位以上を選択履修すること。
	材料プロセス工学 Material Process Engineering	隔年	JE		2		教授 今野 幹男 化学工学 准教授 長尾 大輔 化学工学	
	反応プロセス工学 Reaction Process Engineering	隔年	b		2		准教授 北川 尚美 化学工学	
	計算化学工学 Computational Chemistry in Chemical Engineering	隔年	JE		2			
	多相系プロセス設計工学 Multi-Phase Process Design Engineering	隔年	JE		2		教授 塚田 隆夫 化学工学 准教授 久保 正樹 化学工学 准教授 福島 康裕 化学工学	
	統計熱力学 Statistical Thermodynamics	隔年	JE		2		教授 猪股 宏 附属超臨界 准教授 佐藤 善之 附属超臨界	
	超臨界流体工学 Supercritical Fluid Engineering	隔年	E		2		教授 リチャード・スミス 環境科学 准教授 渡邊 賢 附属超臨界	
	非平衡プロセス工学 non-equilibrium process engineering	隔年	JE		2		教授 垣花 真人 多元研 准教授 加藤 英樹 多元研	
	物性推算工学 Physicalproperty prediction engineering	隔年	JE		2		教授 横山 千昭 多元研	
	製品開発工学 Holistic Chemical Product Design	隔年	JE		2		教授 阿尻 雅文 原子分子 准教授 高見 誠一 多元研	
応用化学専攻の専門基盤科目 バイオ工学専攻の専門基盤科目						— —		
専 門 科 目	プロセス解析工学セミナー	毎年	JE		4		教授 青木 秀之 化学工学 准教授 松下 洋介 化学工学	左記のセミナーのうちから、4単位を選択履修すること。
	プロセス要素工学セミナー	毎年	JE		4		教授 今野 幹男 化学工学 教授 猪股 宏 附属超臨界 准教授 長尾 大輔 化学工学 准教授 北川 尚美 化学工学 准教授 佐藤 善之 附属超臨界 准教授 渡邊 賢 附属超臨界	
	プロセスシステム工学セミナー	毎年	JE		4		教授 塚田 隆夫 化学工学 准教授 久保 正樹 化学工学 准教授 福島 康裕 化学工学	
	反応分離プロセスセミナー	毎年	JE		4		教授 垣花 真人 多元研 教授 横山 千昭 多元研 教授 阿尻 雅文 原子分子 准教授 高見 誠一 多元研 准教授 加藤 英樹 多元研	
	化学工学特別講義	毎年				…	講師(研)	
	実践化学技術英語 Chemical English for Engineering	毎年	JE		2		准教授 ファビオ・ビネリ 応用化学専攻	
	インターンシップ研修				1~2		—	
	化学工学修士研修	毎年			6		—	

化学工学専攻

区分	授業科目	開講時期	使用言語	単 位			担当教員	備考
				必修	選択必修	選択		
関連科目	応用化学専攻およびバイオ工学専攻の専門科目の特別講義，理学研究科化学専攻の専門科目の特論など，本研究科委員会において関連科目として認めたもの。							

1. 専門基盤科目から6単位以上，専門基盤科目および専門科目合計で20単位以上，専門基盤科目，専門科目及び関連科目合計で30単位以上を履修すること。
2. 『開講時期』欄において、『毎年』は毎年開講，『隔年』は隔年開講を指す。開講年度等は授業時間割で確認すること。
3. 『使用言語』欄のアルファベット記号について
 - J 日本語開講：日本語で開講する科目 (Lectures given in Japanese)
 - E 英語開講：英語で講義する科目。講義スライドやレポート課題・試験問題等の資料はすべて英語で提供する (Lectures given in English. All the materials, reports and exams are given in English)
 - JE 準英語開講：英語でも理解できる科目。原則日本語で講義を行うが，英語での質問を受け付ける。講義スライドやレポート課題等の資料の要点や試験問題は英語でも理解できるものを提供する (Lectures understandable for Japanese and foreign students. Necessary materials, reports and exams are understandable for foreign students.)
 - b 受講登録者の中に，一人でも日本語を解せない人がいる場合は英語による講義を行い，全員が日本語を解する場合は日本語による講義を行う (Lectures will be given by English in case there exists at least one student who can not understand Japanese)